

## 中間報告書

### 第39期

2017.4.1~2017.9.30

# 事業のご報告

証券コード：9616



## 株主メモ

Shareholders Information

### 株主事務手続

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月中
期末配当支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当支払株主確定日	毎年9月30日
公告方法	電子公告(当社ホームページに記載いたします) <a href="http://www.kyoritsugroup.co.jp/">http://www.kyoritsugroup.co.jp/</a> やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話：0120-232-711(通話料無料) 受付時間：平日9:00~17:00
郵便物送付先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 住所変更、配当金振込指定・変更、買取・買増請求に必要な各用紙、および株式の相続手続き依頼書のご請求は、上記電話番号までお問合せください。 (注)株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関の事務拠点の移転に伴い、2017年8月14日付にて上記のとおり変更しております。

#### 【ご注意】

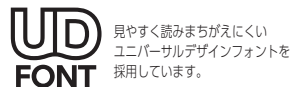
- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記三菱UFJ信託銀行にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

#### お知らせ ● 経営情報Monthly Reportについて

経営情報Monthly Reportは、株主の皆様へ、より当社をご理解いただくとともに、皆様のご意見を経営に反映させていただくことを目的として、毎月当社ホームページ上で掲示しています。ご参考にさせていただきたく存じます。



〒101-8621 東京都千代田区外神田 2-18-8  
TEL：03-5295-7777(代表) FAX：03-5295-2056  
ホームページ <http://www.kyoritsugroup.co.jp/>



## 株主の皆様へ

To Our Shareholders



代表取締役社長  
上田 卓味

株主の皆様におかれましては、日頃より当社グループへの格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境は、インバウンド需要の続伸、企業の採用人数増加や海外からの留学生の増加などが追い風となった一方、労働力不足や当社グループの基幹事業である寮事業、ホテル事業への他業態からの新規参入など先行き不透明な要素も見受けられました。

このような中、当社グループは、当連結会計年度を初年度とする5ヶ年の中期経営計画「Kyoritsu Jump Up Plan」を策定し、中期経営計画の骨子である「顧客満足度の向上」および「開発の先行的実施」を着実に推進いたしました。寮事業におきましては、期初稼働率98.3%（前年と同率）と好調にスタートしました。また、ホテル事業におきましては、新規7棟が開業したほか、既存の事業所におきましても、前年同期を上回る客室稼働率、客室単価にて好調に推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における経営成績は、売上高70,936百万円（前年同期比3.6%増）となりました。営業利益7,215百万円（前年同期比0.6%増）、経常利益7,061百万円（前年同期比2.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益4,632百万円（前年同期比8.5%増）となりました。当初、中期経営計画に基づくホテル事業の開業費用等の傾斜発生により、営業利益、経常利益が前年同期比マイナスの連結業績予想としておりましたが、寮事業、ホテル事業ともに好調に推移した結果、その当初予想を大きく上回り、前年同期対比でも開業費用等を吸収して増益となり過去最高益を更新しました。

下期も、皆様のご期待に応えるべく、当社グループ一丸となって、目標達成に向け邁進していく所存でございます。

引き続き、ご支援賜りたく、心よりお願い申し上げます。

## 事業の状況

Segment Review

当初、中期経営計画に基づくホテル事業の開業費用等の傾斜発生により、営業利益、経常利益が前年同期比マイナスの連結業績予想としておりましたが、寮事業、ホテル事業ともに好調に推移した結果、その当初予想を大きく上回り、前年同期対比でも開業費用等を吸収して増益となり過去最高益を更新いたしました。

### 寮事業

売上高233億43百万円  
前年同期比 3.5%増

#### ■学生寮事業

大学進学率の上昇や留学生の増加等により、高いニーズが継続いたしました。このような環境の下、当社ならではの、学生寮・学生会館というサービスシステムをより多くのお客様にご活用いただけるように努めた結果、堅調に推移いたしました。



#### ■社員寮事業

新入社員の増加や、新たに寮制度を導入される企業様が増加したこと等により、大幅に契約数が増加いたしました。



#### ■ドミール事業

ワンルームマンションタイプ寮として、提携学校様・提携企業様からの入居斡旋や紹介はもちろんのこと、食事付き寮からの住み替え需要等に対応いたしました。

#### ■受託寮事業

「日本一の下宿屋としての運営力」により差別化をはかって展開いたしました。

### ホテル事業

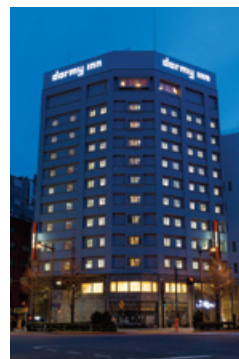
売上高347億69百万円  
前年同期比 15.6%増

新規事業所の開業のみならず、既存事業所におきましても、インバウンドのお客様の増加や、多くのリピーター様にご利用いただいたことが寄与し、客室稼働率、客室単価ともに前年同期を上回って、好調に推移いたしました。

#### ■ドリーミーイン事業

新たに「明神の湯 ドリーミーイン PREMIUM神田」、「天然温泉 日向の湯 ドリーミーイン宮崎」、「天然温泉 海神の湯 ドリーミーインEXPRESS仙台シーサイド」、「天然温泉 八雲の湯 ドリーミーイン出雲」、「天然温泉 勝運の湯 ドリーミーイン甲府丸の内」の計5棟がオープンいたしました。既存事業所におきましては、前年同期を上回る客室稼働率、客室単価にて好調に推移いたしました。

《関連グループ会社》(株)韓国共立メンテナンス



明神の湯 ドリーミーインPREMIUM神田

#### ■リゾート事業

出雲大社のお膝元に「いにしへの宿 佳雲」、「お宿 月夜のうさぎ」の2棟を新たにオープンいたしました。また、既存の事業所におきましては、台風の影響もありましたが前年同期を上回る客室稼働率、客室単価にて推移いたしました。



いにしへの宿 佳雲



### 総合ビルマネジメント事業

売上高64億78百万円  
前年同期比 0.2%増

増収となったものの前年同期に大型建設案件が実施された影響により減益となりました。

《関連グループ会社》(株)ビルネット・(株)セントラルビルワーク

### フーズ事業

売上高33億80百万円  
前年同期比 6.9%増

ホテルレストラン受託事業の案件増加や不採算店舗の閉鎖に伴い増収増益となりました。

《関連グループ会社》(株)共立フーズサービス

### デベロップメント事業

売上高106億76百万円  
前年同期比 8.2%増

ホテル開発案件の増加等により増収となりましたが、分譲マンション開発が減少したことにより減益となりました。

《関連グループ会社》(株)共立エステート

### その他事業

売上高59億52百万円  
前年同期比 5.2%増

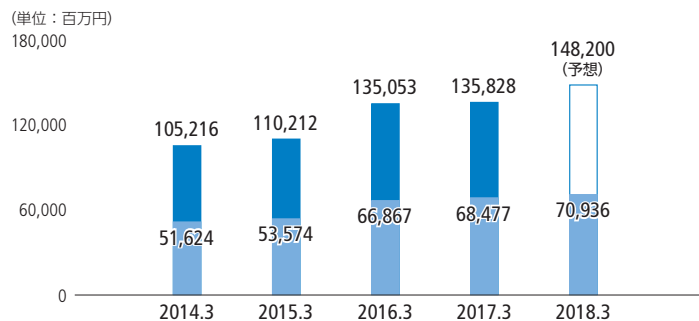
その他事業は、シニアライフ事業（高齢者向け住宅の管理運営事業）、PKP事業（自治体向け業務受託事業）、単身生活者支援事業、保険代理店事業、総合人材サービス事業、融資事業および事務代行業となります。

《関連グループ会社》(株)共立トラスト・(株)共立保険サービス・  
(株)日本プレースメントセンター・  
(株)共立ファイナンシャルサービス

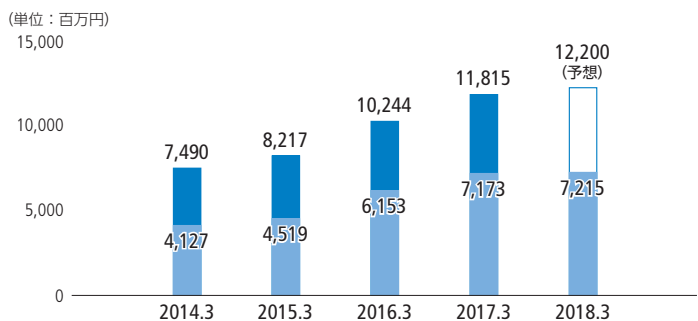
# 連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlights

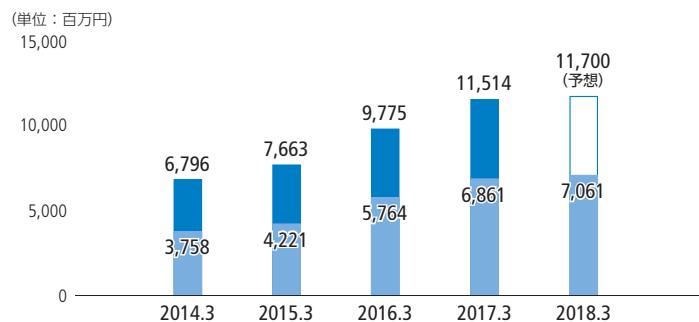
## 売上高



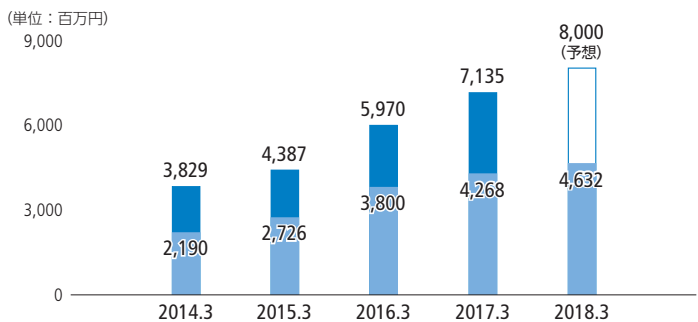
## 営業利益



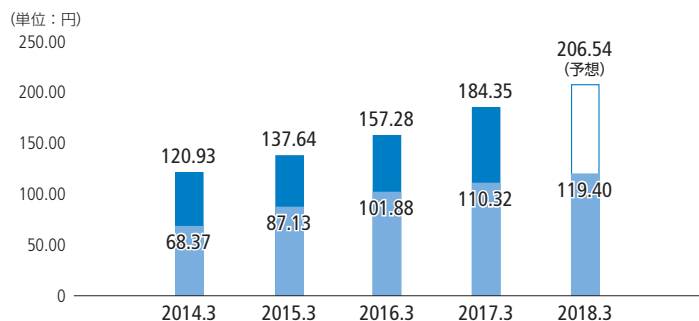
## 経常利益



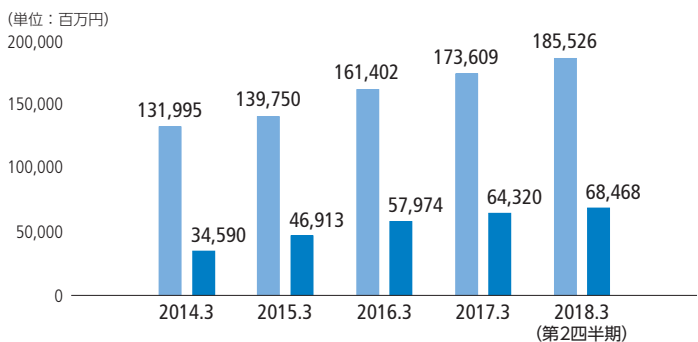
## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



## 1株当たり四半期(当期)純利益\*



## 総資産 / 純資産



# 株式の状況 (2017年9月30日現在)

Stock Information

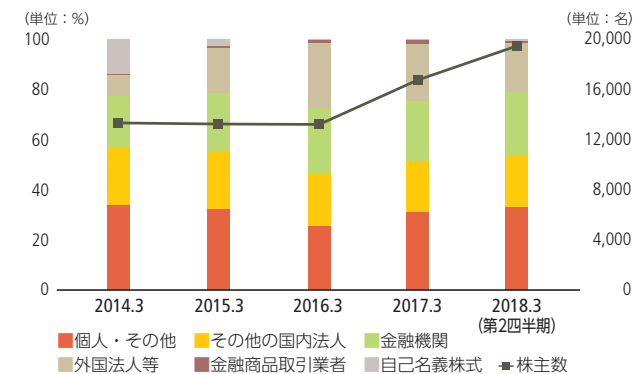
発行可能株式総数..... 59,000,000株  
 発行済株式総数..... 39,050,067株  
 株主数..... 19,493名

## 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
(株)マイルストーン	4,242	10.92
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	2,842	7.32
一般財団法人共立国際交流奨学財団	2,035	5.24
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 常任代理人 香港上海銀行東京支店	1,611	4.14
石塚 晴久	1,052	2.71
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	1,003	2.58
MSCO CUSTOMER SECURITIES 常任代理人 モルガン・スタンレーMUFG証券(株)	879	2.26
(株)三井住友銀行	792	2.04
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C NON TREATY 常任代理人 香港上海銀行東京支店	709	1.82
(株)みずほ銀行 常任代理人 資産管理サービス信託銀行株式会社	676	1.74

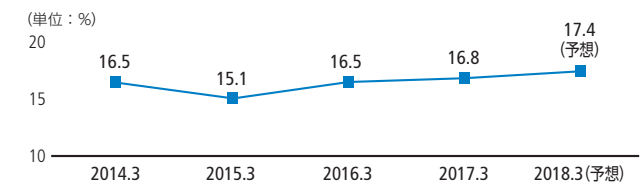
(注) 1. 持株比率は自己株式(222千株)を控除して計算しています。  
 2. 持株比率は小数点以下第二位未満を切り捨てて表示しています。

## 株主数・所有者別株式分布状況の推移グラフ



## 配当金と配当性向(連結)

2014年3月期	2015年3月期	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期
年間 48円	年間 50円	年間 52円	年間 62円	年間 36円(予想)



\* 当社は、2015年4月1日付で普通株式1株につき1.2株の割合で、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合でそれぞれ株式分割を行っております。2014年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期(当期)純利益を算定しております。

\* 当社は、2017年4月1日付にて、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しており、2017年3月期以前につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

# 連結財務諸表(要約)

Consolidated Financial Statements

## 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	前第2四半期 2016年9月30日現在	当第2四半期 2017年9月30日現在	前期 2017年3月31日現在
<b>資産の部</b>			
流動資産	30,155	33,203	32,350
固定資産	127,137	152,031	140,944
有形固定資産	86,867	105,630	98,094
無形固定資産	2,533	3,743	2,957
投資その他の資産	37,736	42,657	39,892
繰延資産	104	290	313
資産合計	157,397	185,526	173,609
<b>負債の部</b>			
流動負債	50,900	65,594	52,477
固定負債	45,057	51,462	56,811
負債合計	95,958	117,057	109,289
<b>純資産の部</b>			
株主資本	61,413	67,944	63,829
資本金	7,673	7,795	7,703
資本剰余金	12,528	12,651	12,558
利益剰余金	41,524	47,823	43,888
自己株式	△313	△326	△321
その他の包括利益累計額	26	524	491
その他有価証券評価差額金	709	930	834
為替換算調整勘定	△684	△417	△356
退職給付に係る調整累計額	0	10	13
純資産合計	61,439	68,468	64,320
負債純資産合計	157,397	185,526	173,609

## 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

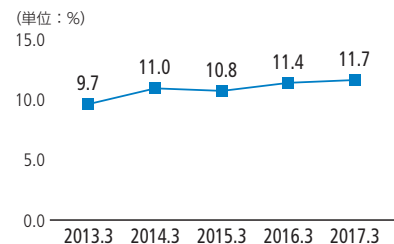
科目	前第2四半期累計 2016年4月1日から 2016年9月30日まで	当第2四半期累計 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	前期 2016年4月1日から 2017年3月31日まで
売上高	68,477	70,936	135,828
売上原価	52,305	53,520	105,255
売上総利益	16,172	17,415	30,573
販売費及び一般管理費	8,998	10,200	18,757
営業利益	7,173	7,215	11,815
営業外収益	158	283	559
営業外費用	470	436	859
経常利益	6,861	7,061	11,514
特別利益	-	99	-
特別損失	421	228	539
税金等調整前四半期(当期)純利益	6,440	6,931	10,975
法人税等	2,171	2,299	3,839
四半期(当期)純利益	4,268	4,632	7,135
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	4,268	4,632	7,135

## 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

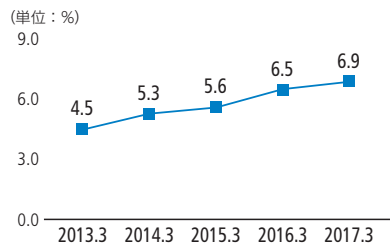
(単位：百万円)

科目	前第2四半期累計 2016年4月1日から 2016年9月30日まで	当第2四半期累計 2017年4月1日から 2017年9月30日まで	前期 2016年4月1日から 2017年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,368	3,070	14,412
投資活動によるキャッシュ・フロー	△14,024	△13,229	△28,263
財務活動によるキャッシュ・フロー	△780	11,803	3,139
現金及び現金同等物に係る換算差額	△108	△27	△38
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△11,545	1,617	△10,750
現金及び現金同等物の期首残高	25,603	14,853	25,603
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	14,057	16,470	14,853

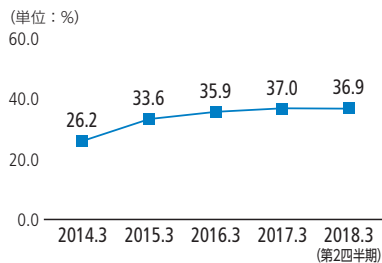
## ROE(自己資本当期純利益率)



## ROA(総資産経常利益率)



## 自己資本比率



# 会社概要(2017年9月30日現在)

Corporate Data

商号 株式会社共立メンテナンス

本社所在地 東京都千代田区外神田二丁目18番8号

設立 1979年9月27日

資本金 77億9,590万4,543円

従業員数 4,795名(連結)

支店 札幌支店・仙台支店・名古屋支店・京都支店・  
関西支店・九州支店

## 国内事業所

	関東甲信越	北海道	東北	東海・北陸	近畿	中国(四国)	九州・沖縄	総計
学生寮・社員寮・ドミニール	321	20	22	30	59	4	17	473
受託寮	136	13	8	14	52	1	16	240
リゾート	6	3	2	8	4	1	1	25
ドームイン	17	11	7	11	7	7	5	65
シニア向け住宅	7	1	-	-	-	-	-	8
その他	1	1	-	-	-	-	-	2
合計	488	49	39	63	122	13	39	813

※上記のほか、海外にビジネスホテルが2棟ございます。(韓国共立メンテナンス)

## 役員

代表取締役会長	石塚 晴久	取締役	君塚 良生
代表取締役社長	上田 卓味	取締役	石井 正浩
常務取締役	井上 英介	取締役	横山 博
取締役	中村 幸治	取締役	寺山 昭英
取締役	相良 幸宏	取締役(監査等委員)	蠣崎 誠
取締役	伊藤 覚	社外取締役(監査等委員)	元木 恭三
取締役	鈴木 真樹	社外取締役(監査等委員)	宮城 利章